

課題別地域保健医療推進プランの取組
令和6年度実施報告

島しょ地域における
災害時保健所活動強化事業

島しょ保健所大島出張所副所長
渡邊洋子

背景

- ① 様々な自然災害のリスクを抱えている
- ② 保健、医療ともに人的・物的資源に限りがある
- ③ 発災時には海路、空路が寸断されるリスクがある

→ 個々の職員が発災時に取るべき行動を明確にするとともに、組織として災害時の活動を円滑に行えるようにすることが重要

→ 島しょ保健所として、令和4年度から災害時保健所活動の整備を、継続的に取り組む

事業目標

全体計画

- 出張所内の災害時保健活動を整備し、他の出張所とも共有し、島しょ全体での災害時保健活動の整備強化を図る
- 各町村の地域防災計画を基に、各町村の災害時保健活動で整備すべき点を抽出し、町村での災害時保健活動をより具体的に連携してゆく

→大島出張所で実施

令和4～5年度「島しょ地域における超急性期災害時保健所活動整備事業」

令和6年度「島しょ地域における災害時保健所活動強化事業」

事業内容（令和6年度）

- 専門家による、オンライン講演会の実施（【計画】利島にて講演会・現地視察を予定）
- 災害対応オリエンテーションやHUG（避難所運営ゲーム）研修の実施
- 「災害時における島しょ保健所活動マニュアル」をもとに、アクションカード等の作成
- アクションカードをもとにした災害時対応訓練の実施

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	超急性期災害時保健所活動整備事業		災害時保健所活動強化事業
講演会・現地視察	大島	新島 神津島	利島
HUG研修		神津島	大島
アクションカード作成		大島出張所	新島支所 神津島支所
災害時対応訓練	大島出張所		大島出張所 新島支所 神津島支所

令和6年度の取組（オンライン講演会）

対象者

利島村の職員、総務局大島支庁各出張所職員、島しょ保健所総務課および各出張所職員

講習会内容

テーマ：災害時の公衆衛生活動

講師：国立保健医療科学院

富尾 淳部長

奥田 博子上席主任研究官

令和6年度の取組（所内研修等）

災害時対応オリエンテーション

対象：大島出張所の全職員

内容：大島管内で過去に発生した自然災害の概要、南海トラフ地震の被害想定、島しょ保健所大島出張所における災害対応体制について

HUG（避難所運営ゲーム）研修

参加者：大島町役場、総務局大島支庁及び教育庁大島出張所職員、大島出張所

- ・ 所属・職種・職層の異なる5～6名でグループを編成
- ・ 避難所の体育館や教室に見立てた平面図に避難者を配置し、避難所で起こる様々なイベントにどのように対応するか疑似体験

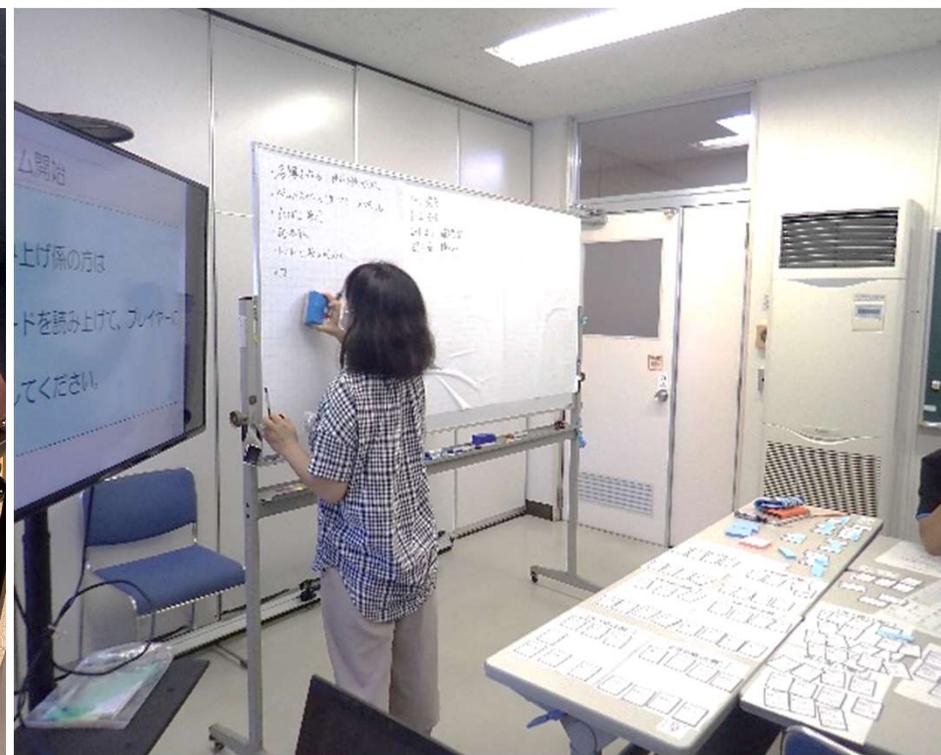
令和6年度の取組（所内研修等）

HUG（避難所運営ゲーム）研修

▼避難所に見立てた平面図に避難者を配置



▼ホワイトボードを掲示板として使用



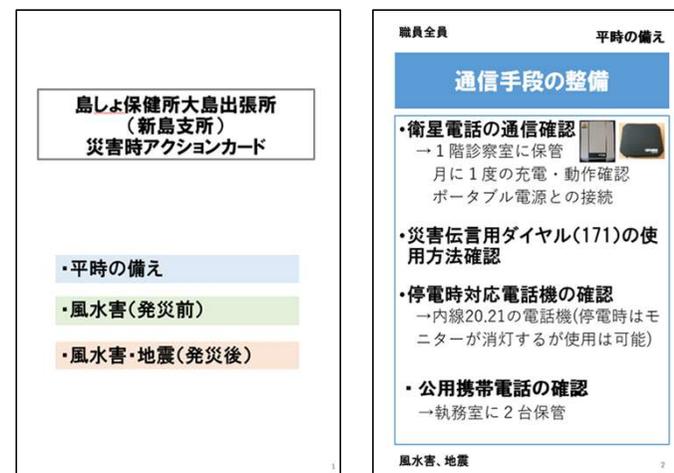
令和6年度の取組（アクションカード）

概要

平時及び発災直後の初動対応について簡潔に記載したカード
発災時に誰でも速やかに初動対応が可能

大島出張所のアクションカード（令和5年作成）を元に、2支所の少数職員に対応したものを作成した。

特定の職種の職員が不在であっても必要最小限の初動対応を取れるよう配慮した。



内容

「平時の備え編」：非常用発電機の定期的なメンテナンス、衛星通信端末の充電等

「地震編」：庁舎被害確認を記載

「風水害編」：過去に窓や扉から雨が侵入したため、OA機器などをブルーシートで覆うことなどを記載

令和6年度の取組（所内防災訓練）

アクションカードをもとに訓練を実施

▼オリエンテーション



▼災害用備蓄品の所在、在庫を確認



令和6年度の取組（所内防災訓練）

アクションカードをもとに訓練を実施

▼発電機使用訓練



▼衛星電話使用訓練



評価と今後について

評 価

- 専門家を招いての講演会を通じて、島しょ地域での災害時保健活動の整備に必要な知見が得られた。
- 関係機関とのHUG研修を通して、災害時対応の意識向上へつなげることができた。
- 新島支所、神津島支所で使用するアクションカードを作成し、災害発生時対応を明確にできた。

参考 令和7年度の取り組み

- 町村との連携推進：大島町防災対策室とのミーティングと避難所視察
各支所と各村保健センターとの合同でのHUG研修
- 大島出張所において、月1回のペースで防災訓練を様々なテーマで実施